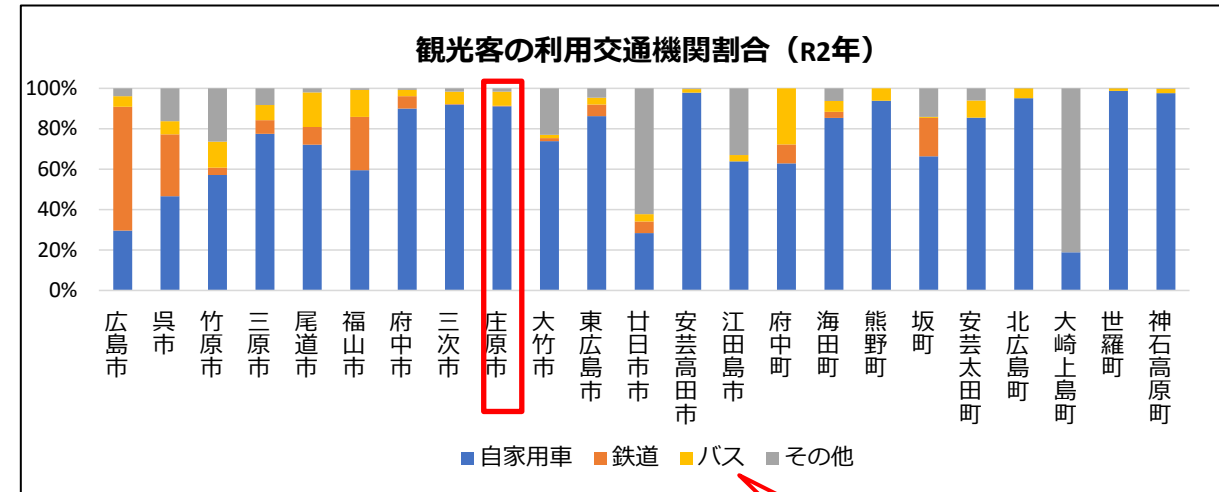


“消費×総合交通×人流ビッグデータ”の 重ね合わせによる先進過疎地・庄原の 潜在需要の発掘実証実験

庄原MaaS検討協議会

庄原市の位置・地勢

- 位置: 広島県の北東部、中国地方のほぼ中央。東は岡山県、北は島根県・鳥取県と県境を共有。
- 地形: 中国山地の山々に囲まれ、河川沿いに広がる盆地や流域の平坦地に、複数の市街地と集落を形成。
- 面積: 広島県の約14%を占め、全国自治体の中で13番目の広さ。
⇒その広大な面積ゆえに庄原市民、来訪者ともに移動手段は自動車の依存率が高い。



出典: (一社) 広島県観光連盟(R3.7)
※R2年1~12月に広島県内を訪れた観光客数等を集計

広島県内でも
観光客の自動車利用率は高い

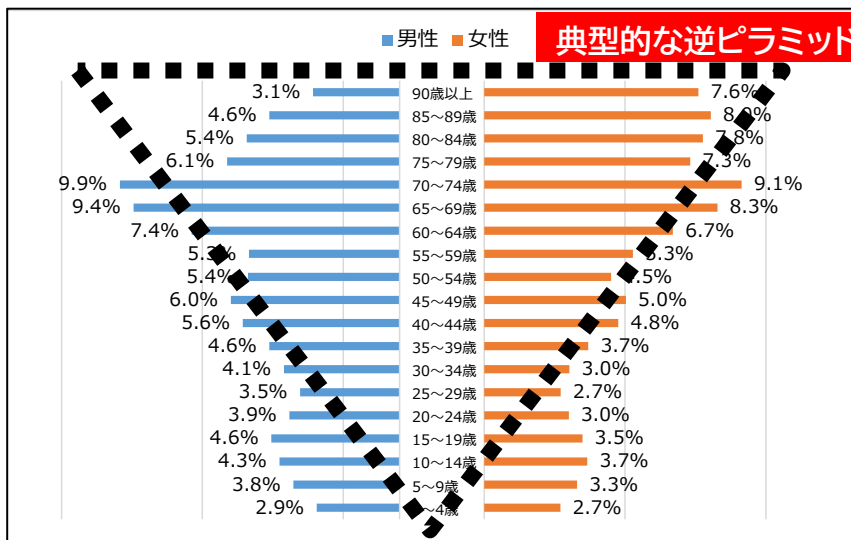
庄原市の人口動態

●庄原市の人口は、昭和55年の国勢調査で53,506人であったが、若年層の流出によって減少基調。

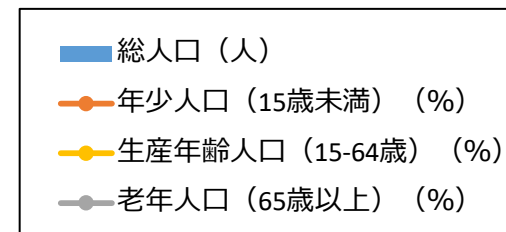
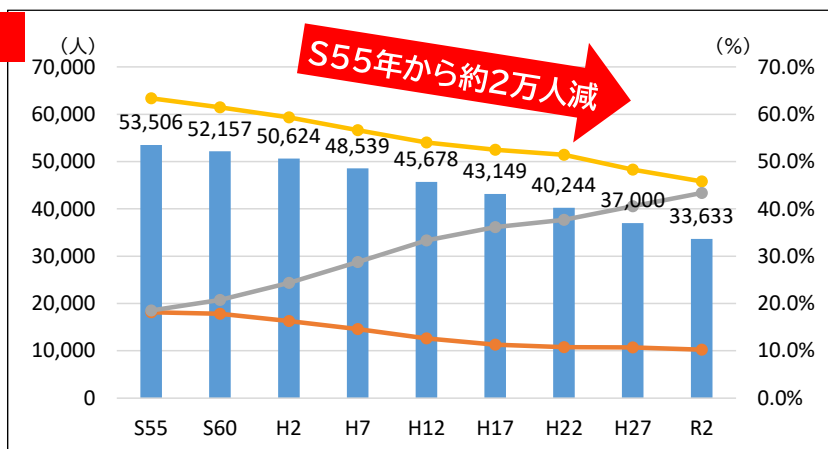
●周辺市である三次市や広島県全体と比較しても、著しい減少。

⇒若年層を中心とした人口減少による公共交通網の発達阻害や、高齢者の外出機会の減少に対する対策が必要。

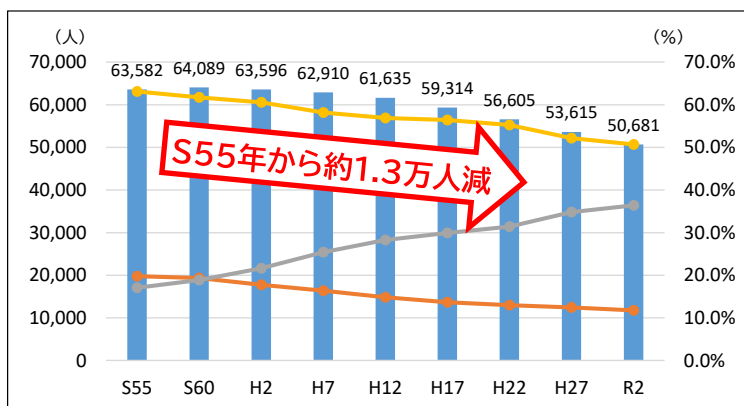
■庄原市の人口構造(R2年)



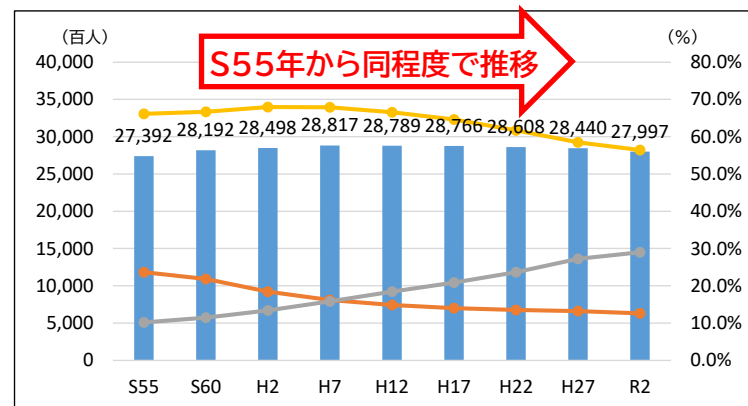
■庄原市の人口推移(S55~R2年)



■三次市(周辺市)の人口推移(S55~R2年)



■広島県全体の人口推移(S55~R2年)



出典:総務省「国勢調査」

※S55、S60、H2、H7、H12、H17、H22、H27、R2

庄原市の財政状況

●いずれの財政指標等についても、広島県内の市の中でワースト、もしくはワーストに近い水準。
⇒市外への経済流出の抑制や地域内の経済循環といった対策が必要。

■財政指標等 ※順位の悪い方から

①経常収支比率 (R2)		
■財政構造の硬直化		
県内	市名	(%)
1	府中市	97.9
2	広島市	97.6
3	三次市	97.5
4	呉市	97.0
5	庄原市	96.5
6	竹原市	96.0
7	尾道市	95.9
8	三原市	95.2
9	江田島市	95.1
10	廿日市市	94.0
11	大竹市	93.4
12	安芸高田市	92.8
13	東広島市	88.3
14	福山市	86.3

②財政力指数 (R2)		
■財政力の強弱		
県内	市名	(%)
1	庄原市	0.26
2	江田島市	0.31
3	安芸高田市	0.32
4	三次市	0.34
5	府中市	0.47
6	三原市	0.55
7	尾道市	0.56
8	竹原市	0.60
9	呉市	0.61
10	廿日市市	0.63
11	大竹市	0.81
12	福山市	0.82
13	広島市	0.83
14	東広島市	0.84

③実質公債費比率 (R2)		
■起債への過度な依存		
県内	市名	(%)
1	大竹市	14.9
2	安芸高田市	12.9
3	庄原市	11.9
4	広島市	11.7
5	府中市	9.6
6	竹原市	8.4
7	呉市	8.1
8	江田島市	6.8
9	三原市	6.7
10	尾道市	6.4
11	三次市	6.4
12	廿日市市	4.6
13	福山市	1.6
14	東広島市	1.0

④市民一人当たりの 地方債残高 (R2)		
県内	市名	千円
1	庄原市	1148.6
2	三次市	937.5
3	安芸高田市	899.9
4	広島市	899.8
5	大竹市	882.2
6	江田島市	835.3
7	三原市	753.4
8	府中市	618.9
9	廿日市市	615.9
10	尾道市	591.4
11	竹原市	565.1
12	呉市	555.3
13	東広島市	379.6
14	福山市	309.0

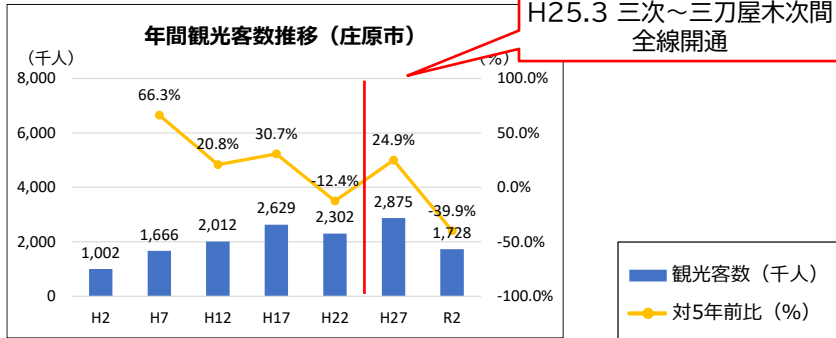
⑤法人住民税 調定済額合計 (R2)		
県内	市名	千万円
1	江田島市	12.3
2	安芸高田市	18.6
3	庄原市	23.2
4	竹原市	26.3
5	大竹市	26.9
6	府中市	39.4
7	三次市	45.8
8	三原市	83.8
9	廿日市市	86.2
10	尾道市	140.2
11	東広島市	216.0
12	呉市	223.7
13	福山市	495.6
14	広島市	1914.2

出典:総務省市町村別決算状況調「令和2年度市町村別決算状況調」
政府の統計の総合窓口「地方財政状況調査 市町村分 調査票2021年度」
庄原市「庄原市の財政状況(平成29年10月)」

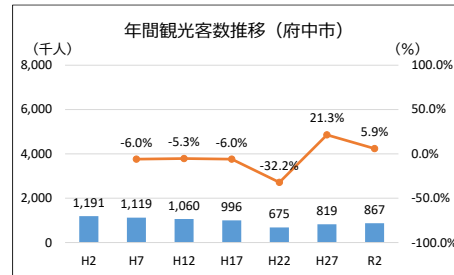
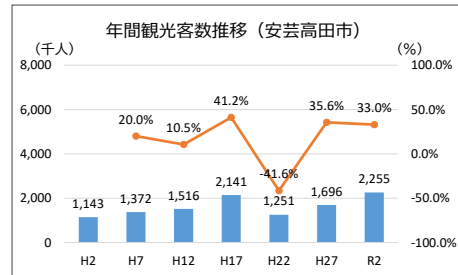
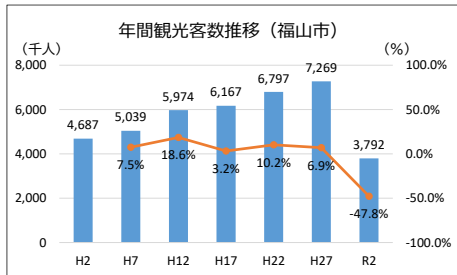
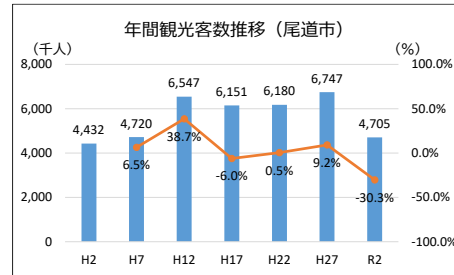
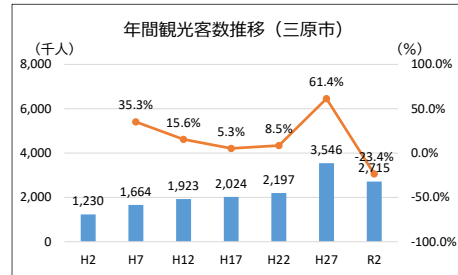
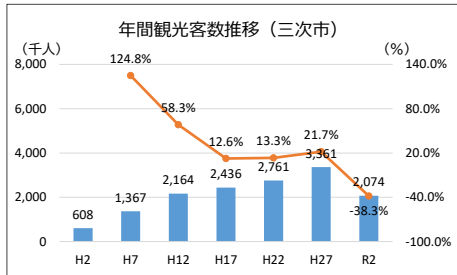
庄原市の観光

- 庄原市は、国営備北丘陵公園や帝釈峡等の豊かな自然を活かした観光資源が点在。
- 尾道松江線(三次～三刀屋木次間)の開通の影響もあり、H2～H27年にかけて庄原市の年間観光客数は堅調に増加。
⇒コロナ禍により成長過程の観光産業が急速に減退。観光復活へのアクションが必要。

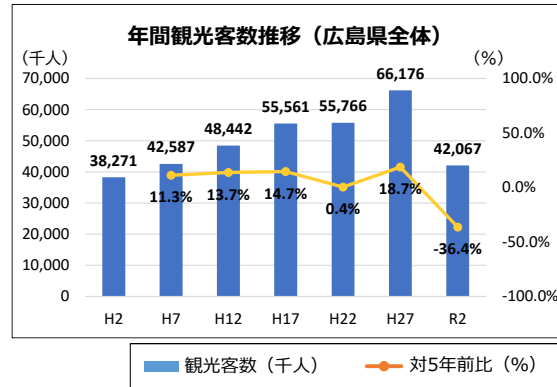
■年間観光客数の推移(庄原市)



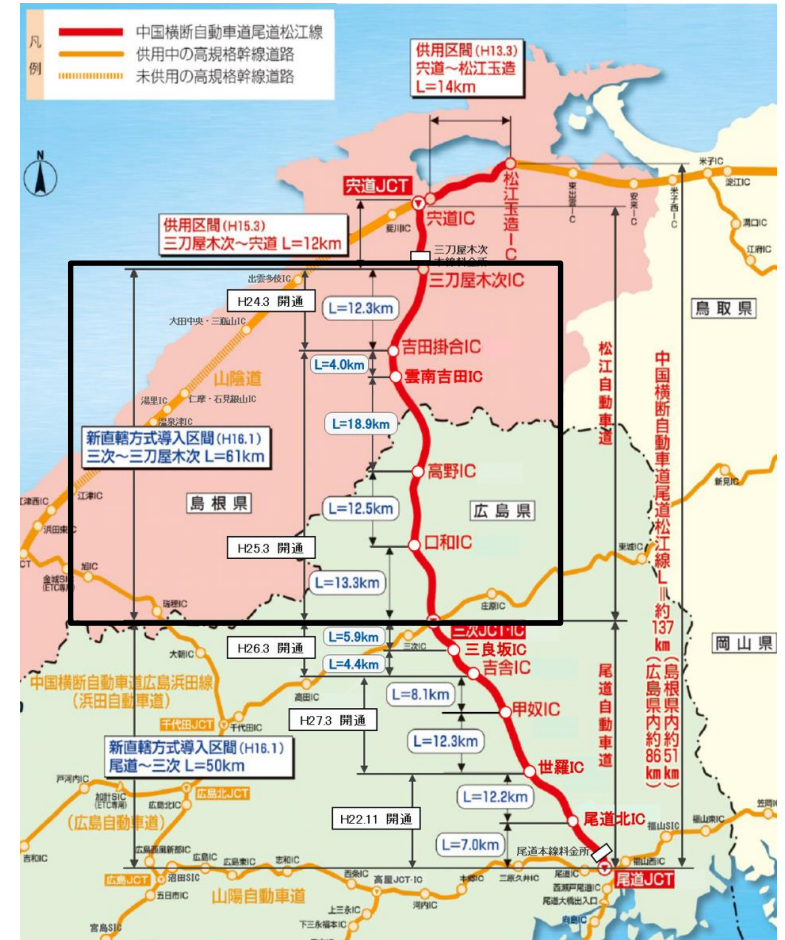
■年間観光客数の推移(その他周辺市)



■年間観光客数の推移(広島県全体)



■尾道松江線の概要図



出典：広島県HP

出典：(一社)広島県観光連盟(R3.7)

実証事業の概要

■実証の目的

市民や観光客等の動向に関する代表性の高い人流ビッグデータ(KDDI Location Date)と庄原MaaS検討協議会が有する交通・消費データ等を重ね合わせ、移動活発化・消費活発化のための施策の立案・実施判断における分析の有効性を実証実験する。

■地域の課題

「地域内移動の自動車依存の高さ」、「高齢化による移動回数の減少」、およびこれによる「地域内消費の偏向あるいは消失」、「コロナ禍による観光産業の打撃からの回復」

■実証の主な論点

①観光消費ポテンシャル

庄原市の観光資源はどのようなポテンシャルを持っているのか？
コロナ禍により喪失した観光需要は回復しているのか？

②地域内消費ポテンシャル

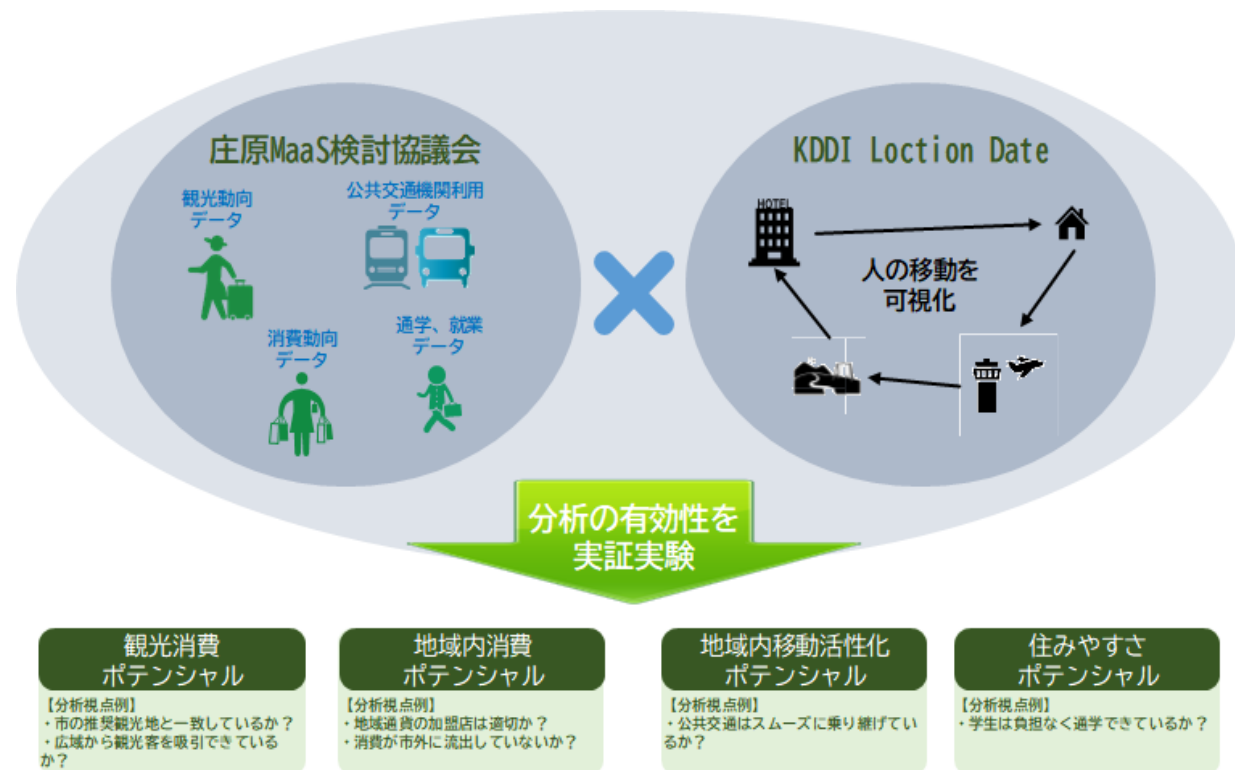
庄原市民はどの程度の消費需要を持っているのか？
庄原市の市外にどの程度の経済が流出しているのか？

③地域内移動活性化ポテンシャル

鉄道駅を中心に活発な活動が行われているか？
公共交通のスムーズな乗継による活性化の余地はないか？

④住みやすさポテンシャル

進学により大学生を取りこめているか？
大学生にとって、住みやすい環境となっているのか？



人流データの概要

■KDDI Locationデータ

- 携帯電話の位置情報データを用いて人の移動・消費等の生活活動全体を捉え、庄原市の観光・地域内消費等のポテンシャルの可視化を実証。
- 主要観光資源(国営備北丘陵公園、東城町のお通り等)への来客者の居住地・属性等を分析。

KDDI Location Analyzerについて

<概要>

- 個別同意を得たauスマートフォンユーザー(**20歳以上**)のGPS位置情報をwebブラウザ上で分析するツール

<拡大推計について>

- 分析結果の人数は、H27国勢調査における市区町村ごとの性年代別人口を用いて**拡大された人数**となる。

<来訪者属性分析について>

- 指定した施設(**ジオフェンスを自由に設定可能**)への来訪者の人数や属性を集計。

<来訪者居住地分析について>

- 指定した施設(**ジオフェンスを自由に設定可能**)への来訪者が、どのエリアから何人来ているかを地図に可視化。

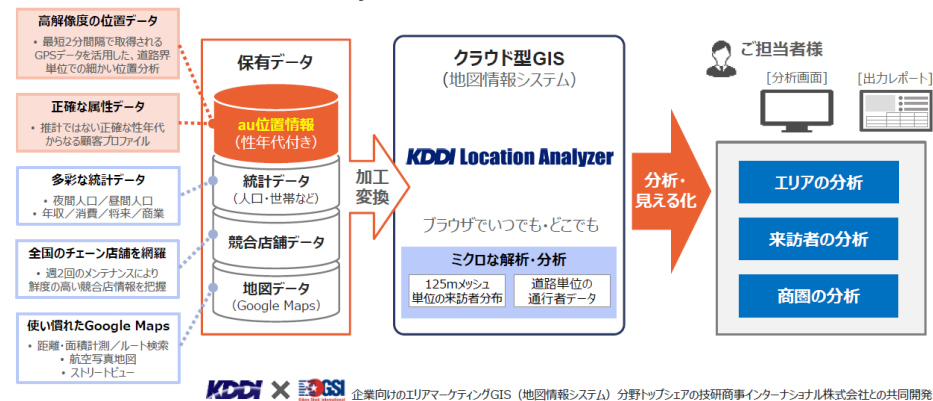
<秘匿措置について>

- 個人情報保護の観点から、集計結果から個人を特定できないよう、集計値の**最小単位が10人未満となる場合は0人**として表現。

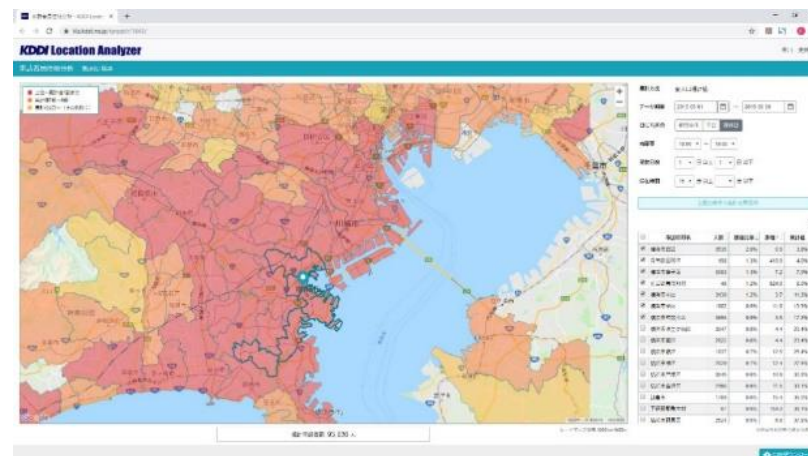
<居住地(推定居住地)の定義について>

- 深夜によくいる場所を居住地(推定居住地)**とする。(直近1ヶ月の夜間(22~29時)の最頻滞在地)

■KDDI Location Analyzerについて(マニュアルより抜粋)



■来訪者居住地分析の分析画面(技研商事インターナショナルHPより)



観光消費ポテンシャルに関する分析

【概要】

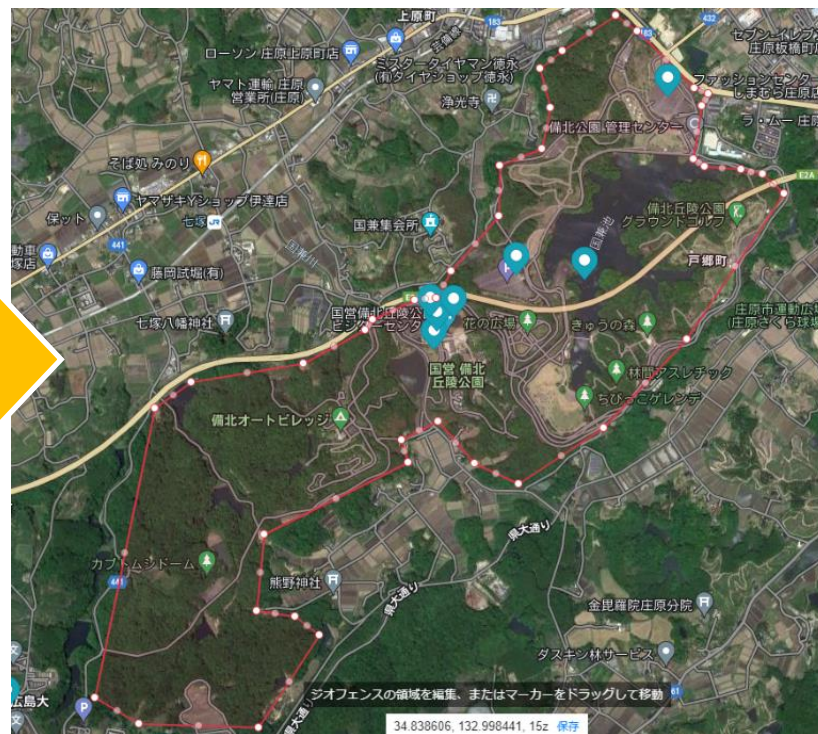
- ✓ 庄原市を代表する観光資源である「国営備北丘陵公園」や「帝釈峡」等を対象に来訪者の状況を分析。
- ✓ コロナ禍によるダメージからの回復状況や来訪者の属性等のポテンシャルを分析。

- 備北丘陵公園は広大な敷地を活かしたイベントやキャンプ施設等を有しており、多くの観光客が訪問。
- 分析①: R1～R4年の5月を対象に国営備北丘陵公園への来訪者居住地分析を行い、コロナ禍によるダメージの回復状況を分析。
- 分析②: R4年12月10日(土)～11日(日)のイルミネーション期間を対象に、国営備北丘陵公園への来訪者の特徴を分析。

国営備北丘陵公園の園内マップ



国営備北丘陵公園のジオフェンス設定



■ 分析①: 利用者数との比較検証
<分析条件>
期間: R1.05、R2.05、R3.05、R4.05(全日)
時間帯: 各日の全時間帯
集計条件: 60分以上滞在
集計方法: 日ユニーク(日単位でのべで集計)

■ 分析②: R4.12.10～12.11を対象とした分析
<分析条件>
期間: R4.12.10(土)～12.11(日)
時間帯: 各日の全時間帯
集計条件: 60分以上滞在
集計方法: 日ユニーク(日単位でのべで集計)

※園内マップ出典: 国営備北丘陵公園HP
https://www.bihokupark.jp/parkMap/parkMap_top.html

国営備北丘陵公園の来訪者の回復状況

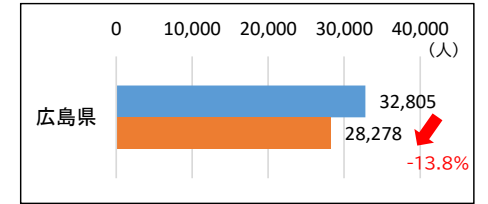
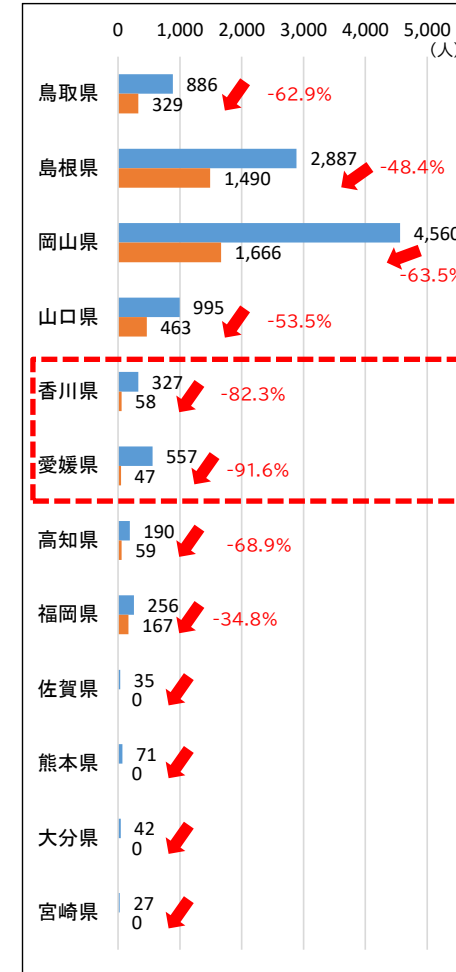
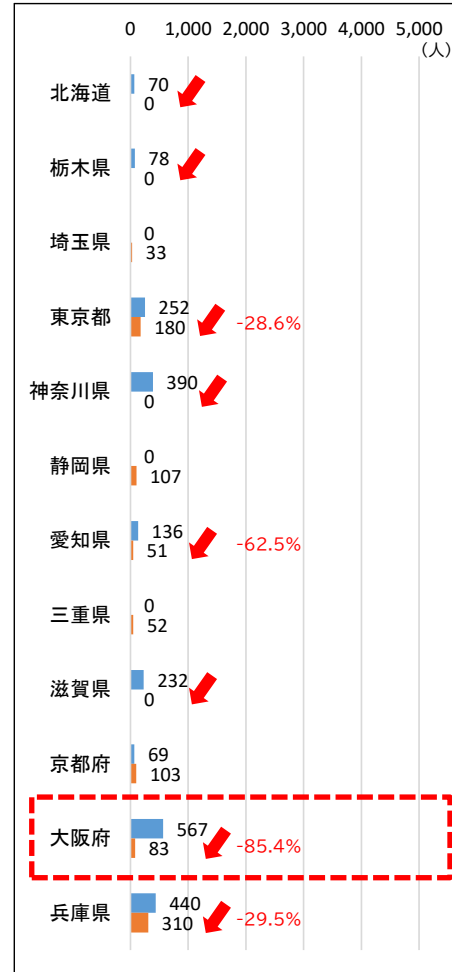
- 来訪者数はR2.5で大きく減少したのち回復しつつあるが、コロナ前(H31/R1年)の水準には及ばない状況。
- R1.5とR4.5の来訪者数を比較すると、特に大阪府、香川県、愛媛県、高知県などの減少率が高い。

⇒**コロナ前の来訪実績のある、大阪や四国など、広域的な集客ポテンシャル回復に向けた戦略が必要。**

来訪者の居住地(都道府県)

集計時期	コロナ前				コロナ禍			
	R1.5	R2.5	R3.5	R4.5	R1.5	R2.5	R3.5	R4.5
北海道	70	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	78	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	33	0	0	0	33
東京都	252	0	26	180	0	0	26	180
神奈川県	390	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	22	0	0	0	22	0
福井県	0	0	76	0	0	0	76	0
静岡県	0	0	32	107	0	0	32	107
愛知県	136	0	0	51	0	0	0	51
三重県	0	0	0	52	0	0	0	52
滋賀県	232	0	0	0	0	0	0	0
京都府	69	0	204	103	0	0	204	103
大阪府	567	0	100	83	0	0	100	83
兵庫県	440	60	26	310	0	60	26	310
奈良県	0	0	27	0	0	0	27	0
鳥取県	886	0	61	329	0	0	61	329
島根県	2,887	191	247	1,490	0	191	247	1,490
岡山県	4,560	166	849	1,666	0	166	849	1,666
広島県	32,805	8,007	17,879	28,278	0	8,007	17,879	28,278
山口県	995	45	162	463	0	45	162	463
香川県	327	0	0	58	0	0	0	58
愛媛県	557	15	30	47	0	15	30	47
高知県	190	0	0	59	0	0	0	59
福岡県	256	166	50	167	0	166	50	167
佐賀県	35	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	20	0	0	0	20	0
熊本県	71	0	29	0	0	0	29	0
大分県	42	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	27	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	15	0	0	0	15	0
合計	45,872	8,650	19,855	33,476	0	8,650	19,855	33,476

都道府県別 来訪者数の比較(R1.5、R4.5)



■ R1.5 来訪者数
 ■ R4.5 来訪者数
 ➡ 減少率(-100%は割愛)

<分析条件>
 期間:R1.05、R2.05、R3.05、R4.05(全日)
 時間帯:各日の全時間帯
 集計条件:60分以上滞在
 集計方法:日ユニーク(日単位でのべで集計)
 (出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

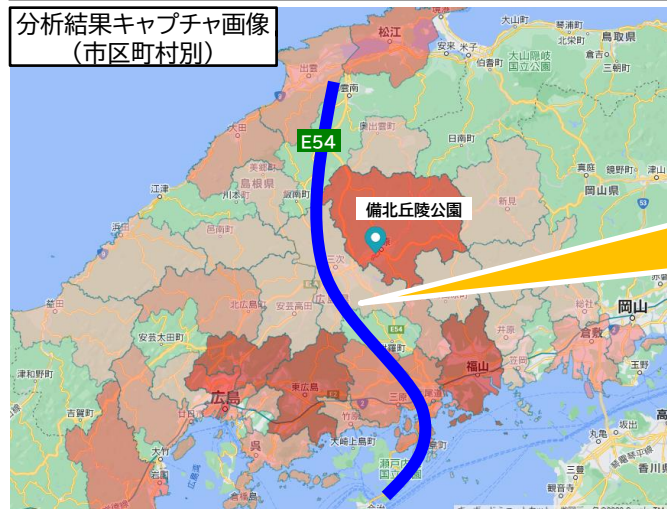
国営備北丘陵公園の来訪者の特徴(居住地)

- 広島県内在住者が大部分を占めるが、隣県からも一定の観光客が来訪。
- 福山市や東広島市など、人口の多い地域から高速道路を利用してのアクセス性が広域的な集客ポテンシャルの源泉。
⇒ 特に高速道路無料区間の尾道松江線を活用してのアクセス性の良さは大きな強み。
⇒ イベント等の広域的な広報、修学旅行や日帰り遠足の誘致等の戦略が効果的。

来訪者の居住地(都道府県)

R4.12.10~12.11推計来訪者の割合	来訪者が確認された市区町村数	
大阪府	0.3%	1
兵庫県	0.4%	1
鳥取県	1.2%	1
島根県	7.6%	8
岡山県	6.7%	7
広島県	74.5%	21
山口県	8.8%	6
愛媛県	0.5%	1
合計	100.0%	46

広島県内が圧倒的に多いが、隣県からの広域の集客ポテンシャルも持っている



高速道路無料区間の尾道松江線(E54)により広範囲からの集客ポテンシャルを持っている

(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

来訪者の居住地(都道府県)

R4.12.10~12.11推計来訪者の割合		
大阪府	大阪市鶴見区	0.3%
兵庫県	たつの市	0.4%
鳥取県	東伯郡北栄町	1.2%
島根県	松江市	2.1%
島根県	浜田市	0.9%
島根県	出雲市	1.3%
島根県	益田市	0.7%
島根県	大田市	1.1%
島根県	仁多郡奥出雲町	0.5%
島根県	邑智郡美郷町	0.3%
島根県	邑智郡邑南町	0.8%
岡山県	岡山市南区	2.1%
岡山県	倉敷市	1.0%
岡山県	笠岡市	0.8%
岡山県	井原市	0.9%
岡山県	総社市	0.9%
岡山県	高梁市	0.5%
岡山県	新見市	0.6%

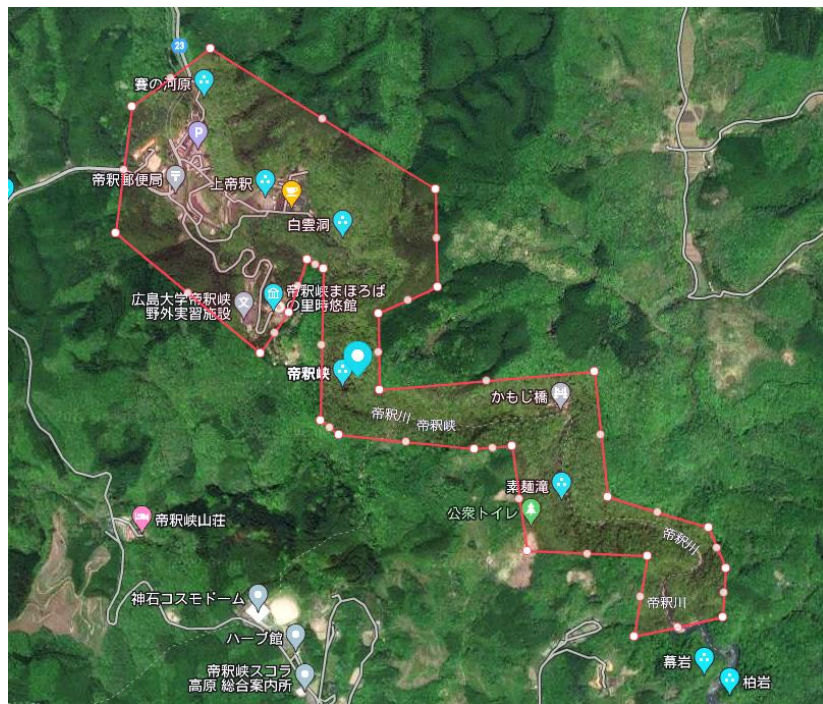
■分析: R4.12.10~12.11(イルミネーション期間)を対象とした分析
 <分析条件>
 期間: R4.12.10(土)~12.11(日)
 時間帯: 各日の全時間帯
 集計条件: 60分以上滞在
 集計方法: 日ユニーク(日単位でのべで集計)

(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

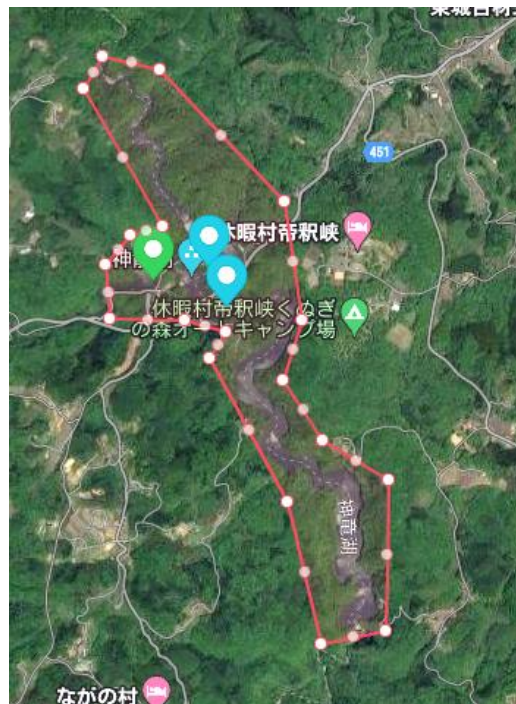
広島県	広島市中区	5.7%
広島県	広島市東区	4.0%
広島県	広島市南区	1.8%
広島県	広島市西区	3.3%
広島県	広島市安佐南区	5.8%
広島県	広島市安佐北区	6.1%
広島県	広島市安芸区	1.3%
広島県	広島市佐伯区	0.6%
広島県	呉市	2.0%
広島県	竹原市	1.7%
広島県	三原市	2.6%
広島県	尾道市	4.7%
広島県	福山市	16.1%
広島県	府中市	1.6%
広島県	三次市	0.8%
広島県	庄原市	6.1%
広島県	東広島市	7.0%
広島県	廿日市市	1.4%
広島県	安芸高田市	0.4%
広島県	山県郡北広島町	1.4%
広島県	神石郡神石高原町	0.1%
山口県	山口市	1.0%
山口県	防府市	1.4%
山口県	岩国市	2.2%
山口県	光市	0.4%
山口県	周南市	3.2%
山口県	玖珂郡和木町	0.4%
愛媛県	越智郡上島町	0.5%
合計		100.0%

- 帝釈峡は溪流沿いのトレッキングや紅葉の美しい、庄原市を代表する景勝地。
- R1～R4年(1～12月)を対象に帝釈峡(上帝釈・下帝釈)への来訪者の居住地を分析。

帝釈峡のジオフェンス設定(上帝釈)



帝釈峡のジオフェンス設定(下帝釈)



<分析条件>

期間:H31.1.1～R4.12.31(全日)

時間帯:各日の全時間帯

集計条件:15分以上滞在、30分以上滞在、60分以上滞在

集計方法:日ユニーク(日単位でのべで集計)

■帝釈峡



出典:(一社)広島県観光連盟HP

帝釈峡の来訪者居住地の変化

- 下帝釈については、来訪者数(合計)が回復しつつあり、コロナ前(H31/R1年)の水準にほぼ回復。
- しかし、上帝釈は依然としてコロナ前の水準に遠く及ばない状況。
- 上帝釈・下帝釈ともに広島県以外の広域の観光客は回復途上。

⇒コロナ前の来訪実績のある、兵庫や大阪など、広域的な集客ポテンシャル回復に向けた戦略が必要。

上帝釈

集計時期	コロナ前			コロナ禍								
	H31/R1	R2			R3			R4				
滞在時間	15分以上	30分以上	60分以上	15分以上	30分以上	60分以上	15分以上	30分以上	60分以上	15分以上	30分以上	60分以上
北海道	0	0	0	21	21	21	0	0	0	110	82	82
宮城県	0	0	0	0	0	0	98	98	98	0	0	0
秋田県	0	0	0	21	21	21	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	63	63	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	95	95	95	61	61	61	0	0	0
埼玉県	206	206	159	38	22	0	0	0	0	102	102	102
千葉県	208	208	120	434	434	434	0	0	0	59	59	59
東京都	1,115	1,115	1,115	419	340	303	190	190	190	266	266	118
神奈川県	495	358	291	177	149	102	228	228	228	807	807	253
新潟県	46	46	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	190	190	190	52	52	52	0	0	0	0	0	0
石川県	148	148	0	0	0	0	67	67	67	0	0	0
福井県	222	81	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	20	20	20	0	0	0	0	0	0
長野県	22	22	22	44	0	0	0	0	0	40	40	40
岐阜県	47	47	47	164	164	117	32	32	32	94	94	94
静岡県	428	428	428	57	57	57	45	45	45	0	0	0
愛知県	434	400	160	249	249	170	430	430	339	249	249	220
三重県	297	297	254	219	230	38	264	230	230	104	74	74
滋賀県	140	93	93	156	137	64	104	104	49	198	198	64
京都府	515	515	370	690	667	537	458	426	278	454	437	419
大阪府	2,580	2,529	2,115	1,520	1,473	1,343	1,525	1,454	1,216	1,282	1,264	919
兵庫県	4,148	3,888	3,174	1,719	1,656	1,579	1,986	1,724	1,545	2,277	2,215	1,873
奈良県	641	641	600	151	151	124	183	183	144	336	336	247
和歌山県	201	201	201	149	149	149	99	99	99	168	129	129
鳥取県	580	352	352	1,513	1,496	1,226	505	486	304	557	506	430
島根県	1,990	1,879	1,839	2,458	2,214	1,974	794	775	694	1,280	1,139	838
岡山県	8,767	8,448	7,282	6,851	6,014	4,994	5,110	4,245	3,616	5,604	5,052	3,869
広島県	132,780	126,527	114,694	99,234	91,853	83,028	81,614	78,989	66,375	70,492	62,569	56,126
山口県	948	805	695	1,117	1,081	885	810	601	495	929	849	716
徳島県	0	0	0	136	136	82	36	36	36	42	42	0
香川県	2,107	2,107	1,972	579	579	546	655	614	544	314	314	222
愛媛県	1,447	997	957	1,154	1,154	897	528	498	434	480	480	442
高知県	737	737	737	97	97	97	53	53	0	92	92	92
福岡県	578	492	325	643	615	541	251	125	125	195	153	100
長崎県	133	133	133	17	17	17	45	24	24	0	0	0
熊本県	58	58	0	58	37	37	25	0	0	32	32	32
大分県	199	199	199	165	107	47	146	146	62	48	48	0
宮崎県	107	73	36	15	15	15	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	20	0	0	128	128	128
沖縄県	53	53	53	21	21	0	0	0	0	0	0	0
合計	162,567	154,273	138,698	120,453	111,512	99,612	96,425	87,026	77,330	86,755	77,756	67,688

※着色は何れかの区分で1,000人以上の来訪者が存在する県⇒市区町村分析を実施

下帝釈

集計時期	コロナ前			コロナ禍								
	H31/R1	R2			R3			R4				
滞在時間	15分以上	30分以上	60分以上	15分以上	30分以上	60分以上	15分以上	30分以上	60分以上	15分以上	30分以上	60分以上
北海道	36	36	0	0	0	0	0	0	0	83	83	57
青森県	0	0	0	32	32	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	21	21	21	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	28	28	28	0	0	0
福島県	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	46	46	46	0	0	0
栃木県	0	0	0	95	95	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	355	355	310	113	90	35	88	88	24	106	106	85
千葉県	178	90	90	102	74	74	109	109	109	30	30	30
東京都	1,065	1,065	892	754	714	652	669	669	451	339	276	98
神奈川県	378	378	310	156	130	102	67	67	42	203	203	92
富山県	0	0	0	37	37	37	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	118	118	118	67	67	67	0	0	0
福井県	187	187	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	66	0	0	0	0	0	40	40	40
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	76	53
静岡県	70	70	44	30	30	30	72	45	0	53	23	0
愛知県	623	567	508	285	224	156	503	432	340	263	222	178
三重県	186	186	186	138	138	138	120	120	120	74	74	74
滋賀県	183	92	35	205	205	132	290	290	272	114	114	81
京都府	747	707	449	729	684	647	215	215	123	453	367	314
大阪府	1,780	1,589	1,037	1,473	1,334	890	1,885	1,665	1,403	2,071	1,866	1,363
兵庫県	4,435	4,371	3,575	1,488	1,309	1,026	1,628	1,388	909	2,379	2,168	1,597
奈良県	581	549	549	141	95	72	155	29	29	293	293	219
和歌山県	84	84	84	37	37	37	163	130	130	115	37	37
鳥取県	1,202	1,095	780	1,190	985	808	480	480	208	529	495	389
島根県	2,672	2,472	1,709	1,819	1,799	1,277	725	529	241	1,117	954	726
岡山県	10,447	9,642	9,599	6,651	5,442	3,400	4,463	3,862	2,392	6,455	5,495	3,482
広島県	39,101	31,705	19,711	48,547	39,876	27,814	51,100	43,156	31,372	52,874	44,995	34,389
山口県	1,874	1,718	1,192	1,018	910	637	527	503	442	579	579	427
徳島県	161	161	114	431	406	352	0	0	0	42	42	0
香川県	2,872	2,872	820	484	484	427	745	623	563	497	441	376
愛媛県	4,609	4,276	2,629	961	838	801	300	300	270	397	397	273
高知県	867	780	630	134	134	134	53	53	53	56	27	0
福岡県	230	230	184	675	600	493	161	161	161	492	382	227
佐賀県	83	83	0	0	0	0	0	0	0	73	34	34
長崎県	689	689	618	0	0	0	55	55	55	29	29	29
熊本県	0	0	0	0	0	0	38	38	0	83	83	83
大分県	59	59	0	133	133	91	31	31	31	43	43	43
宮崎県	98	98	98	16	16	16	23	0	0	0	0	0
鹿児島県	306	0	0	0	0	0	0	0	0	59	59	38
沖縄県	0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	0	0
合計	76,181	66,206	42,513	68,079	56,990	40,417	64,839	55,179	39,881	70,017	60,033	44,834

※着色は何れかの区分で1,000人以上の来訪者が存在する県⇒市区町村分析を実施

“東城町お通り”の観光客の状況

- “東城町お通り”は400年以上続く伝統文化行事で多くの観光客が来訪。コロナ禍により中止が続いたが、令和4年は久しぶりの開催。
- 令和4年11月に開催されたお通りに庄原市の内外から観光客が来訪。滞在時間30分程度の短時間滞在の観光客が散見。
⇒ 祭りを契機とした来訪で地域に長時間滞在(食事や買い物等)してもらう仕組み作りが必要。

“東城町お通り”の様子



東城町に400年以上続く伝統文化行事で、現在は、お通り保存振興会による例年趣向を凝らしたイベントとしてのお通りとして大名行列、武者行列、母衣行列、華童子(はなわらべ)からなる行列を組み勇壮・華やかな時代絵巻として毎年十一月初旬に総勢約200人が市街地を練り歩く。

“東城町お通り”の来訪者

		R4.11.03 推計来訪数		
滞在時間		15分以上	30分以上	60分以上
兵庫県	神戸市垂水区	28	28	0
兵庫県	神戸市西区	32	0	0
島根県	松江市	106	106	106
島根県	邑智郡美郷町	28	28	0
岡山県	岡山市中区	142	78	78
岡山県	津山市	28	28	28
岡山県	笠岡市	28	28	28
岡山県	高梁市	106	75	75
岡山県	新見市	834	745	224
広島県	広島市東区	90	90	90
広島県	広島市南区	77	53	53
広島県	広島市西区	80	80	80
広島県	広島市安佐南区	44	44	44
広島県	広島市安佐北区	119	119	119
広島県	広島市安芸区	43	43	43
広島県	広島市佐伯区	24	24	24
広島県	呉市	85	85	85
広島県	竹原市	56	56	56
広島県	三原市	60	60	32
広島県	福山市	650	559	403
広島県	府中市	83	83	55
広島県	三次市	102	102	102
広島県	庄原市	2,044	1,638	1,526
広島県	東広島市	54	54	33
広島県	廿日市市	73	73	73
広島県	安芸郡熊野町	38	38	38
広島県	神石郡神石高原町	419	307	148
山口県	岩国市	25	25	25

60分以上の長時間滞在する観光客は少数

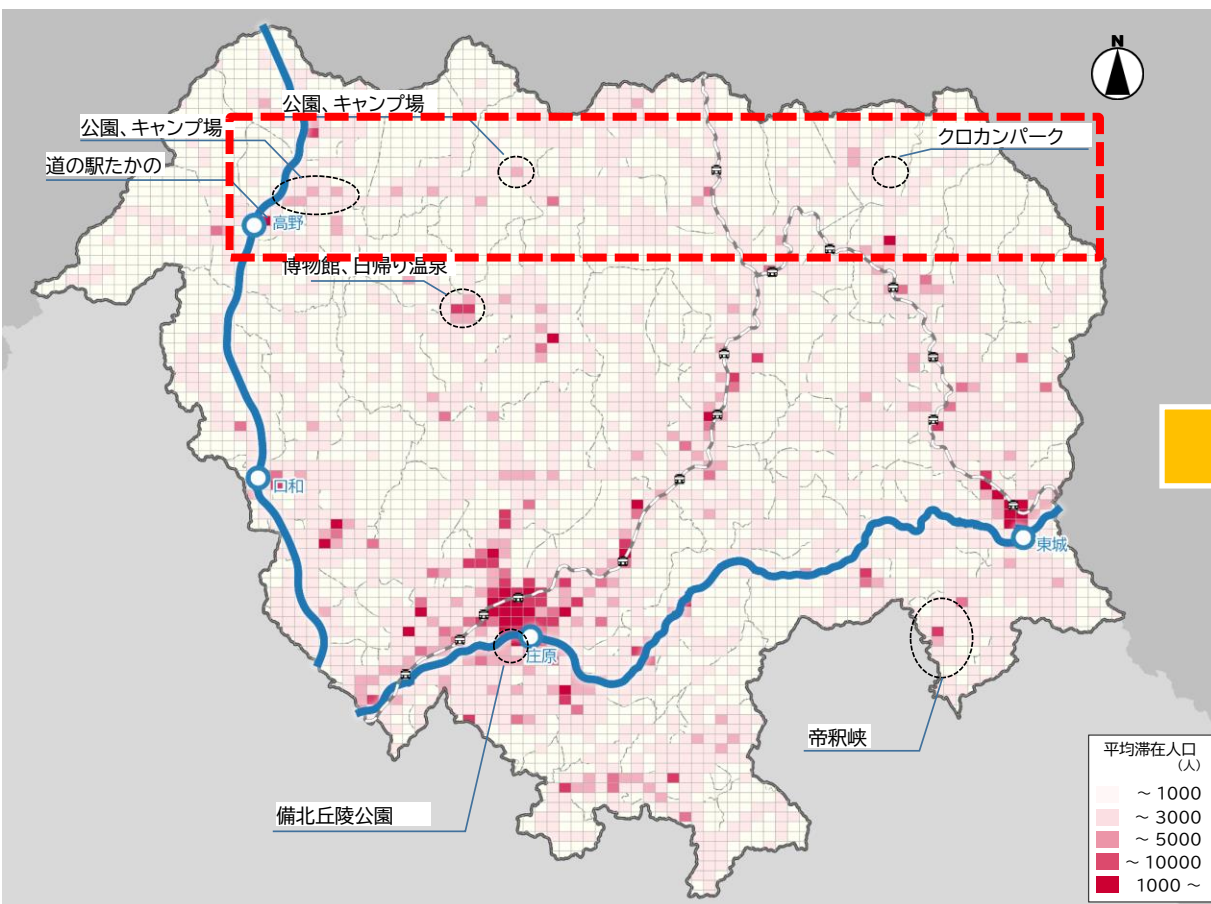
※着色は何れかの区分で100人以上の来訪者が存在する市町村

(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

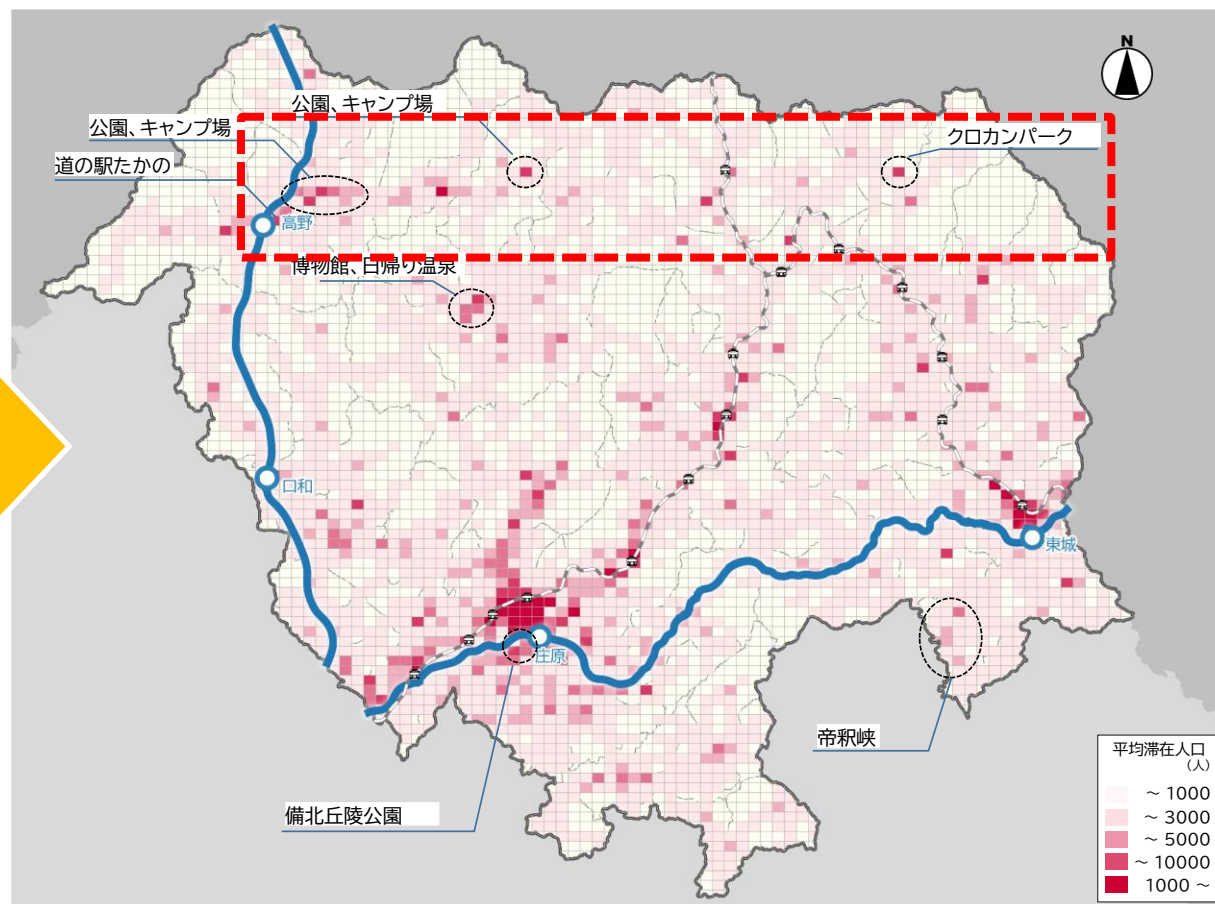
市外からの来訪者の訪問地

- コロナ前は庄原地区、東城地区や備北丘陵公園など、市南部の来訪が多数。
- コロナ禍に伴う各種規制がなかった昨年は県北部のキャンプ場等の来訪者が増加。
⇒コロナを契機として、キャンプやスポーツ等のアウトドアが流行。
⇒市内の自然資源を活用した、新たな観光施策を検討。

庄原市外居住者の来訪地(コロナ前:2019.8月)



庄原市外居住者の来訪地(現在:2022.8月)



(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

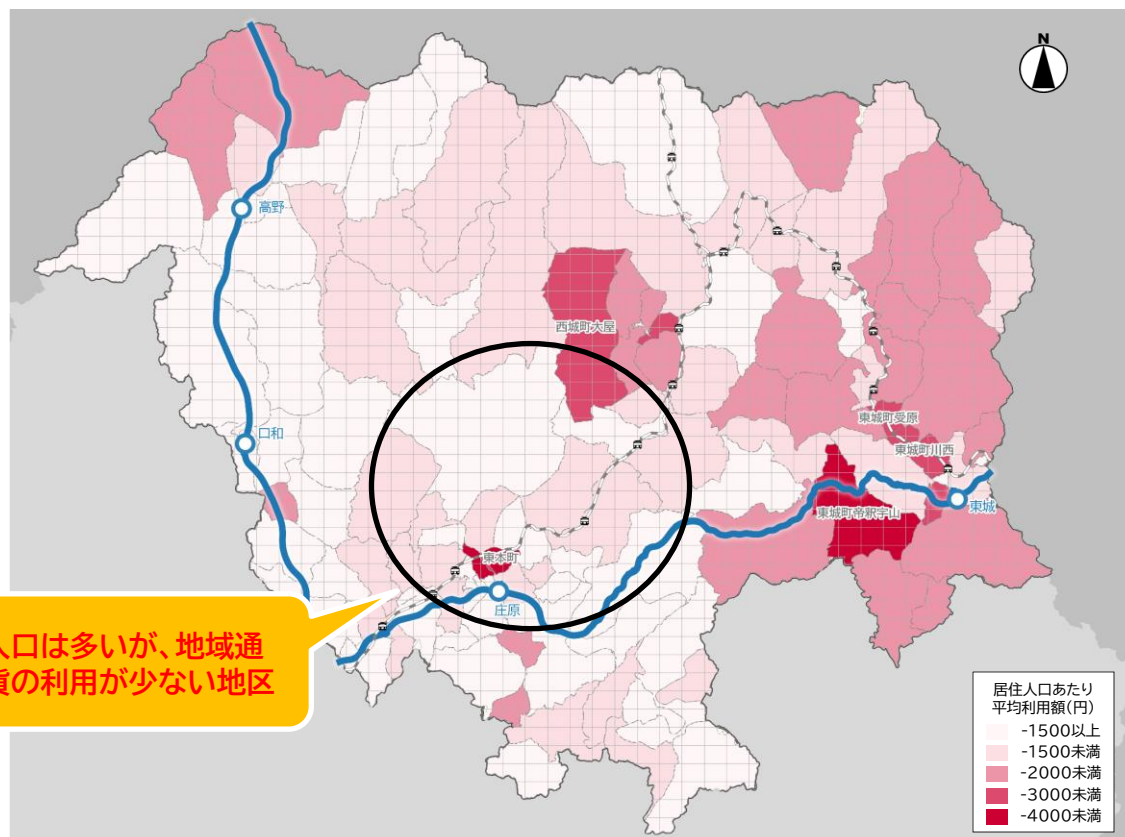
地域内消費ポテンシャルに関する分析

【概要】

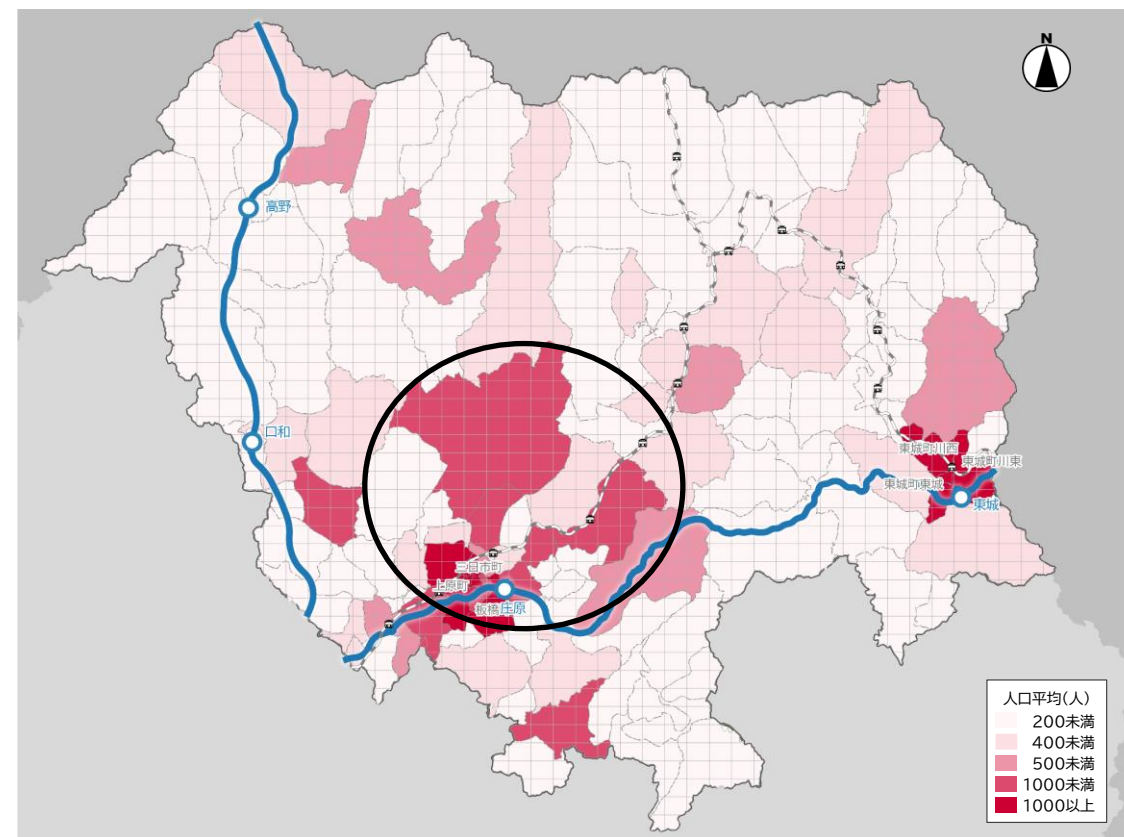
- ✓ 地域通貨「ほろか・なみか」の利用履歴を活用し、市民の消費動向を分析。
- ✓ 地域通貨の加盟店・非加盟店の集客状況を分析し、市外への経済の流出規模を推測。

- 地域通貨「ほろか・なみか」は庄原市民の9割を超える方が会員登録。
- 地域通貨による消費は東城地区等の市西部が多く、人口の多い庄原地区では地域通貨による消費が鈍い。
⇒市内外の地域通貨非加盟店等での消費が中心で経済流失している可能性。

平均購買金額(居住者1人あたり)



【参考】庄原市の夜間人口 2022年国勢調査

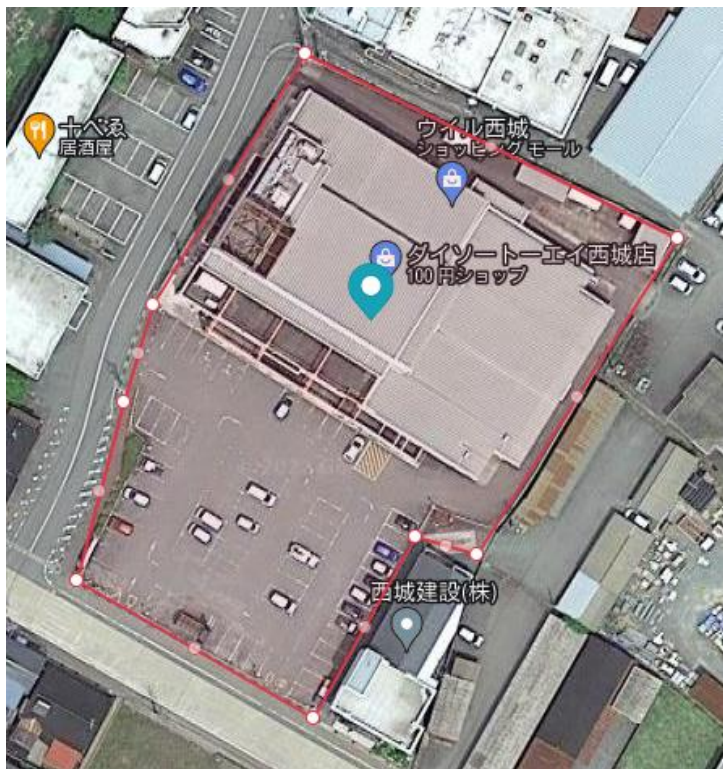


(出典)「ほろか・なみか」事務局提供資料をもとに作成。

地域通貨加盟店の利用実態の分析

- R3年11月～R4年10月(1年間)を対象に、地域通貨加盟店であるトーエイ(西城、東城)への来訪者の居住地を分析。
- トーエイは開店からの年数も長く、食料品、生活雑貨等の販売だけではなく、コミュニティスペース等もある地域密着型のスーパーマーケット。

ジオフェンス設定(トーエイ西城)



ジオフェンス設定(トーエイ東城)



<分析条件>

期間:R3.11.01~R4.10.31(全日)

時間帯:各日の営業時間帯

(西城9:30~19:00、東城9:30~20:00)

集計条件:15分以上滞在

集計方法:日ユニーク(日単位でのべで集計)



地域通貨加盟店の利用客の状況

- トーエイ東城は、広島県からの来訪者がほとんどであるが、県境を共有する岡山県からも来訪。
- 広島県内では、庄原市からの来訪者がほとんどであるが、神石高原町、福山市、三次市等からの来訪者も一定数確認。
- 地域密着型スーパーマーケットであり、東城地区の利用者が圧倒的に多い。

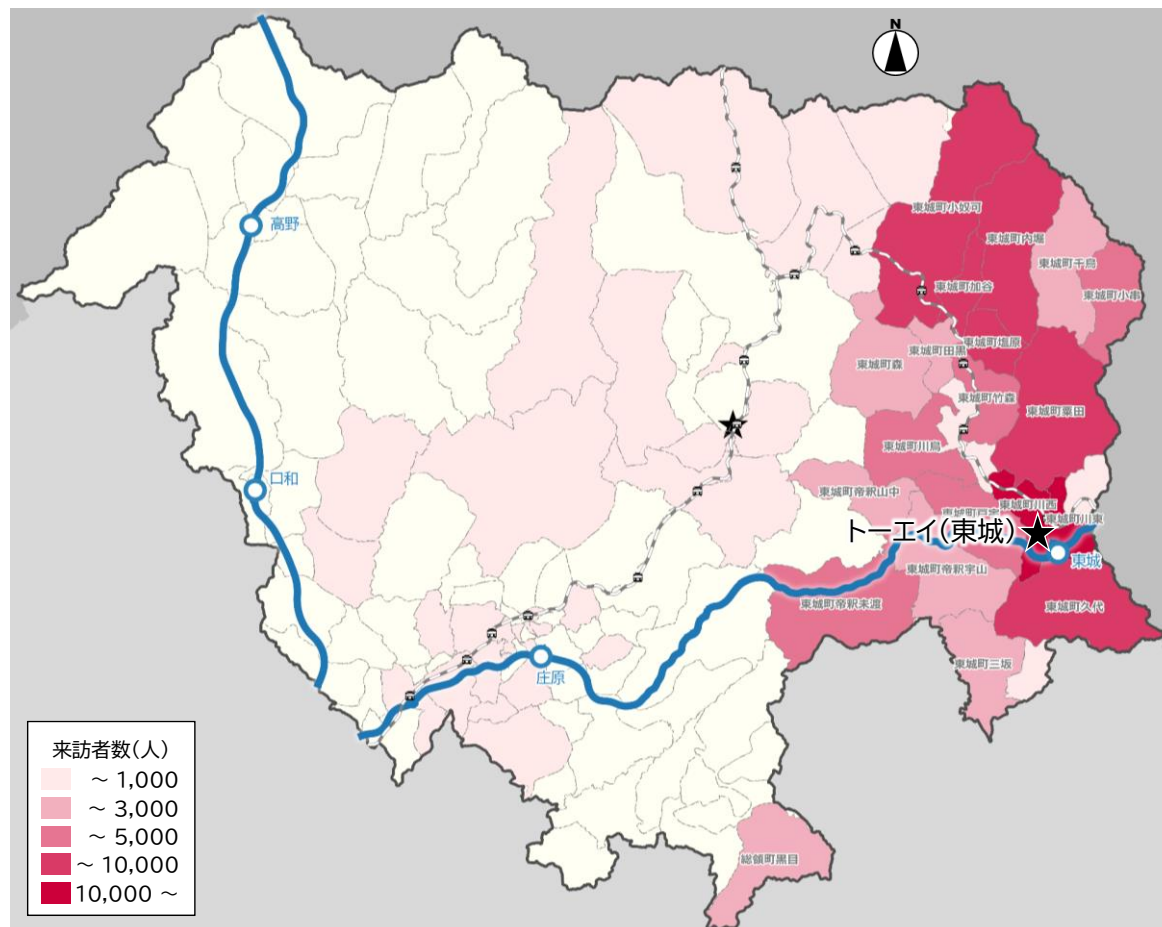
⇒ 県境という地の利を活かした市外住民への地域通貨の拡大のポテンシャル。

利用客居住地(トーエイ東城)

都道府県名	人数	割合
埼玉県	112	0.04%
千葉県	97	0.03%
東京都	313	0.10%
岐阜県	23	0.01%
静岡県	30	0.01%
愛知県	165	0.05%
三重県	50	0.02%
京都府	196	0.06%
大阪府	1,036	0.34%
兵庫県	848	0.28%
鳥取県	249	0.08%
島根県	153	0.05%
岡山県	64,157	21.14%
広島県	235,913	77.74%
山口県	58	0.02%
香川県	29	0.01%
愛媛県	37	0.01%
合計	303,466	100%

市区町村名	人数	割合
広島市	6,616	2.80%
呉市	47	0.02%
竹原市	64	0.03%
三原市	713	0.30%
尾道市	1,509	0.64%
福山市	2,253	0.96%
府中市	708	0.30%
三次市	2,560	1.09%
庄原市	198,590	84.18%
東広島市	350	0.15%
廿日市市	245	0.10%
安芸高田市	32	0.01%
安芸郡府中町	233	0.10%
安芸郡海田町	418	0.18%
山県郡北広島町	40	0.02%
世羅郡世羅町	160	0.07%
神石郡神石高原町	21,362	9.06%
合計	235,900	100%

利用客居住地(トーエイ東城) ※庄原市内



※R4.01.09～03.06:まん延防止等重点措置(2回目)
(庄原市はR4.01.14から対象)

(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

- R3年11月～R4年10月(1年間)を対象に、地域通貨非加盟店である「ザ・ビッグ」への来訪者の居住地を分析。
- 「ザ・ビッグ」は全国チェーンのスーパーマーケットで、庄原市の中心部に立地。

ジオフェンス設定(ザ・ビッグ庄原店)



<分析条件>

期間:R3.11.01~R4.10.31(全日)

時間帯:各日の営業時間帯(9:30~20:00)

集計条件:15分以上滞在

集計方法:日ユニーク(日単位でのべで集計)



地域通貨非加盟店の利用分析

- ザ・ビッグ庄原店の利用客はトーエイ(東城)の約3倍。
 - 隣接する三次市の利用者も多く、集客ポテンシャルが高い。
- ⇒ 一定規模の地域経済が内部循環せずに、市外に流出している可能性。

ザ・ビッグ庄原店の利用者居住地

都道府県名	ザ・ビッグ庄原店		【参考】トーエイ西城		【参考】トーエイ東城	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
宮城県	22	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
福島県	21	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
埼玉県	120	0.01%	0	0.00%	112	0.04%
千葉県	264	0.03%	0	0.00%	97	0.03%
東京都	1,346	0.15%	59	0.12%	313	0.10%
神奈川県	161	0.02%	0	0.00%	0	0.00%
新潟県	146	0.02%	0	0.00%	0	0.00%
富山県	35	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
山梨県	33	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
岐阜県	156	0.02%	0	0.00%	23	0.01%
静岡県	23	0.00%	0	0.00%	30	0.01%
愛知県	351	0.04%	0	0.00%	165	0.05%
三重県	0	0.00%	0	0.00%	50	0.02%
滋賀県	48	0.01%	22	0.05%	0	0.00%
京都府	591	0.06%	101	0.21%	196	0.06%
大阪府	1,609	0.18%	102	0.21%	1,036	0.34%
兵庫県	1,338	0.15%	85	0.18%	848	0.28%
奈良県	235	0.03%	0	0.00%	0	0.00%
和歌山県	32	0.00%	42	0.09%	0	0.00%
鳥取県	924	0.10%	65	0.13%	249	0.08%
島根県	4,933	0.54%	86	0.18%	153	0.05%
岡山県	10,046	1.10%	90	0.19%	64,157	21.14%
広島県	886,361	97.29%	47,467	98.09%	235,913	77.74%
山口県	820	0.09%	61	0.13%	58	0.02%
徳島県	164	0.02%	0	0.00%	0	0.00%
宮崎県		0.00%	0	0.00%	0	0.00%
鹿児島県	37	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
合計	911,083	100%	48,389	100%	303,466	100%

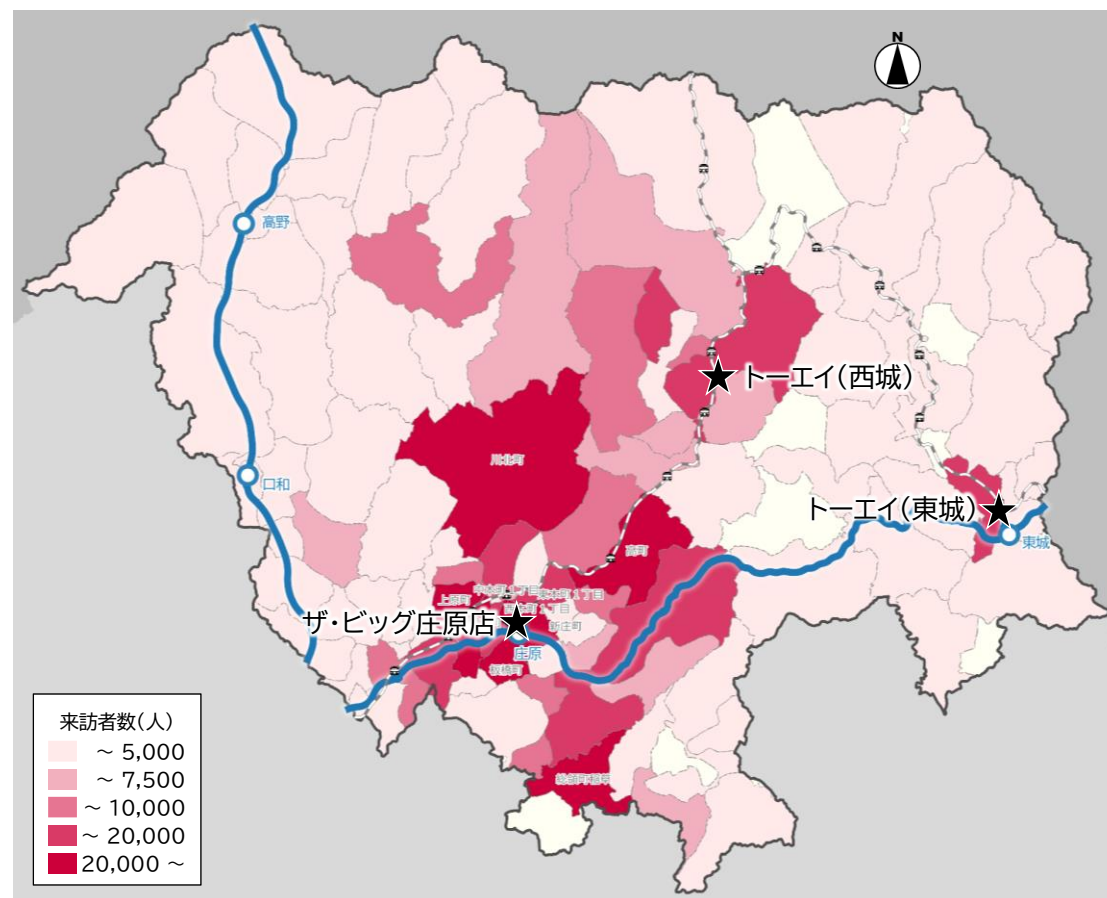
トーエイ(東城)の約3倍の利用客

市区町村名	ザ・ビッグ庄原店		【参考】トーエイ西城		【参考】トーエイ東城	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
広島市	33,767	3.81%	1,844	3.89%	6,616	2.80%
呉市	1,068	0.12%	148	0.31%	47	0.02%
竹原市	434	0.05%	0	0.00%	64	0.03%
三原市	1,551	0.17%	91	0.19%	713	0.30%
尾道市	1,928	0.22%	0	0.00%	1,509	0.64%
福山市	5,415	0.61%	187	0.39%	2,253	0.96%
府中市	8,407	0.95%	84	0.18%	708	0.30%
三次市	129,364	14.60%	2,975	6.27%	2,560	1.09%
庄原市	668,702	75.44%	41,764	88.00%	198,590	84.18%
東広島市	3,472	0.39%	146	0.31%	350	0.15%
廿日市市	1,574	0.18%	0	0.00%	245	0.10%
安芸高田市	9,436	1.06%	106	0.22%	32	0.01%
江田島市	139	0.02%	0	0.00%	0	0.00%
安芸郡府中町	523	0.06%	26	0.05%	233	0.10%
安芸郡海田町	1,183	0.13%	26	0.05%	418	0.18%
安芸郡熊野町	569	0.06%	60	0.13%	0	0.00%
安芸郡坂町	295	0.03%	0	0.00%	0	0.00%
山県郡安芸太田町	473	0.05%	0	0.00%	0	0.00%
山県郡北広島町	771	0.09%	0	0.00%	40	0.02%
世羅郡世羅町	7,444	0.84%	0	0.00%	160	0.07%
神石郡神石高原町	9,835	1.11%	0	0.00%	21,362	9.06%
合計	886,350	100%	47,457	100%	235,900	100%

※R4.01.09～03.06:まん延防止等重点措置(2回目)
(庄原市はR4.01.14から対象)

(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

ザ・ビッグ庄原店の利用者居住地(庄原市内)

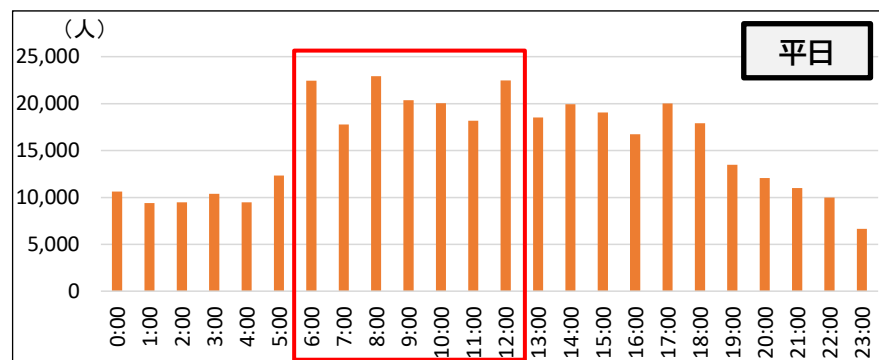
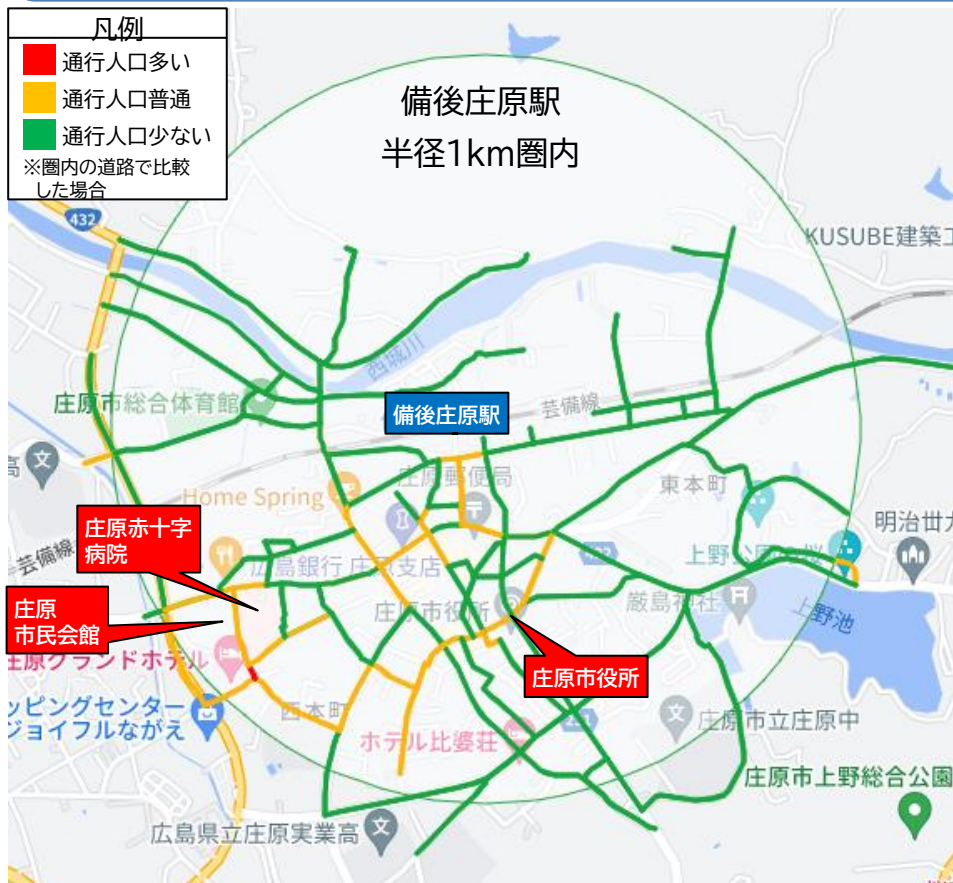


地域内移動ポテンシャルに関する分析

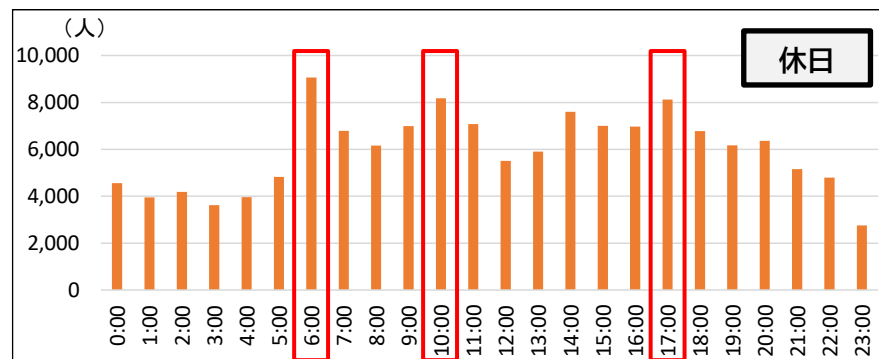
庄原市中心部の歩行需要

- 庄原市中心部では、高齢者が一定程度、歩行により移動。
 - 歩行者は市役所や病院付近が多く、複数の施設間を歩行移動している方も存在すると推測。
 - 一方で鉄道駅周辺を歩行する人は少数。
- ⇒免許返納の早期化等の時流を踏まえれば、町なかの回遊性向上が課題。
⇒鉄道駅を中心とした地域の賑わい創出の余地もある。

備後庄原駅周辺の高齢者通行量



※半径1km圏内すべての通行人口



※半径1km圏内すべての通行人口

<分析条件>
 期間:R3.11.01~R4.10.31(全日)
 時間帯:各日の全時間帯
 移動手段:徒歩
 集計条件:60代、70歳以上の圏内居住者
 集計方法:日ユニーク(日単位でのべで集計)

(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

住みやすさポテンシャルに関する分析

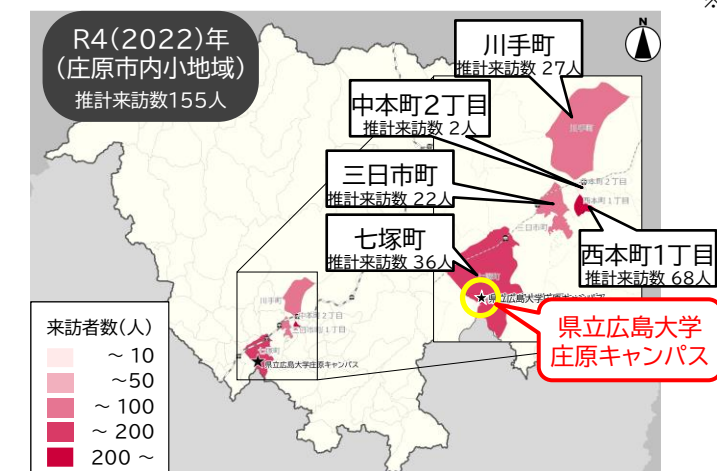
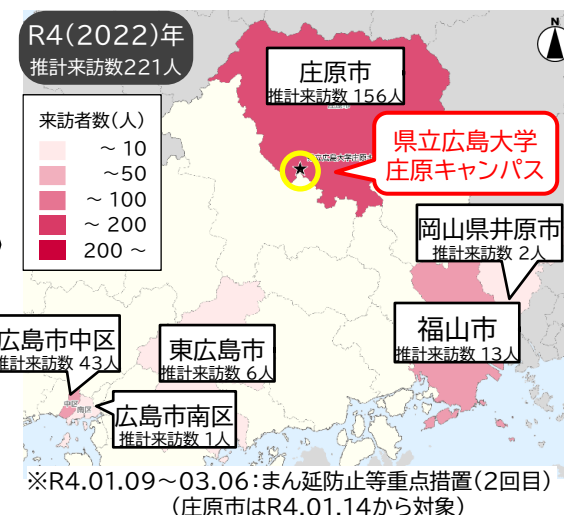
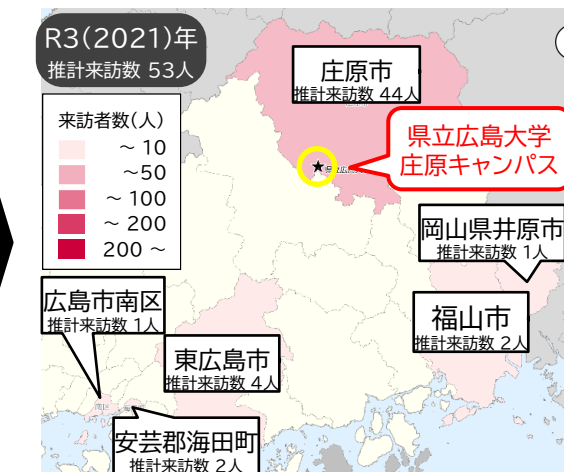
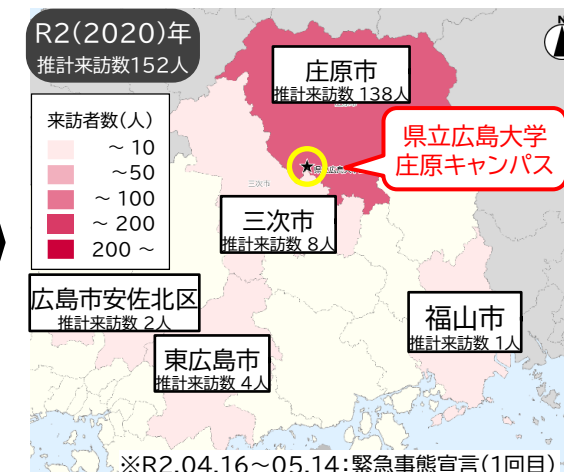
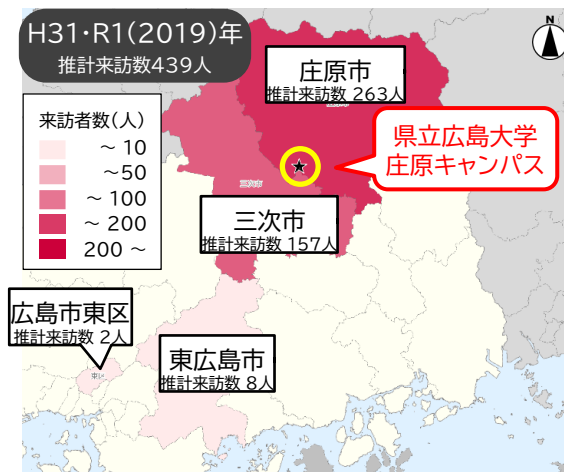
県立広島大学の来訪者

- 県立広島大学への来訪者は、コロナ禍においてリモート授業等が実施されたことで、R2～R3年にかけて大きく減少。
- R4年は、R1年(コロナ前)の約5割近くまで来訪者数が回復。
- コロナ禍が始まったR2年以降、三次市からの来訪者が大きく減少。
⇒ **コロナ禍により大学の受講形態も変化。新入学生は庄原市にとって貴重な転入人口。**



▲ 県立広島大学 来訪者居住地分析にて設定したジオフェンス

<分析条件>
 期間: H31.01.01～R4.12.05(平日)
 時間帯: 各日の全時間帯
 集計条件: 月あたり5日以上来訪、60分以上滞在
 集計方法: 日ユニーク(日単位でのべで集計)
 推計来訪者数 ÷ 休校日を除く平日数
 ※ <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/life/1/1/2/>



(出典)KDDI Locationデータをもとに作成。

分析の総括と今後の方針(案)

ポテンシャル	分析から得た地域の状況	今後の施策等の展開
観光	<ul style="list-style-type: none"> • 国営備北丘陵公園や下帝釈峡など、一部観光地ではコロナからの客足の回復が見られるが、多くの観光地は依然として回復途上。 • 市外からの観光客が訪れる観光地は限定的。しかし、コロナ禍によりキャンプ場のポテンシャルが上昇している等の新たな発見。 • 市外からの観光客の大部分は広島県内居住者。関西、四国方面からの観光客もあり、広域吸引のポテンシャルは有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ コロナで喪失した観光客(県外観光客、バスツアー等)に対するキャンペーン等の集客・広報施策を強化。 ✓ 上記に加えて、集客が回復しつつある観光地(備北丘陵公園等)において、市内の他観光地への周遊を促す広報の実施。 ✓ キャンプに特化した誘客キャンペーンなど、新たな観光資源を活かした観光誘致の推進。
地域内消費	<ul style="list-style-type: none"> • 一例ではあるが、地域通貨加盟店の店舗に対して、非加盟店が約3倍の集客があることを確認。非加盟店の中には、市内全体からの集客が見られる集客力の高い施設が存在。 • 非加盟店の中には庄原市外からの集客が多い施設も存在。 • 特にコンビニでは庄原市外の方の消費が多い傾向。 • 地域通貨に加盟していても、以前として一定規模の消費が庄原市外で行われている可能性が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域通貨への加盟店舗増加の取組みの強化。 ✓ 地域通貨による消費増加のためのポイントキャンペーン等の施策の拡充。 ✓ 公共料金支払いや各種決済サービスとの連携による地域通貨の利便性の拡充。 ✓ 市外に居住している方への地域通貨の拡大キャンペーンの実施。
地域内移動	<ul style="list-style-type: none"> • 庄原市の中心地でも歩行者通行量は少なく、自動車依存の高さがうかがえる。 • 地域の賑わいや観光客の行動拠点となるべき鉄道駅周辺の歩行者通行量も少なく、地域活性化の課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 中心地内を回遊する自動運転車両や次世代モビリティ等の導入により、地域活性化や高齢者の外出機会の増加を図る。 ✓ 学生が集える学習スペース等の設置により、鉄道駅に賑わいを取り戻す施策を展開。 ✓ 鉄道駅と近郊観光地を連絡するコミュニティバス等の運行により、シームレスな移動環境を構築。
住みやすさ	<ul style="list-style-type: none"> • 少子高齢化、人口減少化の庄原市にあって貴重な転入人口である広島県立大学の学生や教職員の市外からの通勤通学が一定程度ある。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域通貨と連携した学生割引等の優待措置による市内在住の促進。 ✓ デマンド交通の運行範囲の拡大による学生の移動利便性の向上。